

令和3年度事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人あそびとまなび研究所

1 事業実施の方針

昨年に続き、今年度も長いコロナ禍に悩まされた一年であった。入学式はかろうじて実施されたが、小学校でもリモート授業が始まり、学校行事の大半が中止、子供達の日常は、混乱を極めていた。

子ども達の居場所の補償を図るため、大半の活動を全て屋外において、継続実施した。感染症対策のため、活動一回あたりの規模は縮小、活動回数を増やすなど工夫を行った。異年齢での活動を常とし、0歳から中高生、大学生、若者たちとの活動が続いた。

子どもたちを取り巻く環境は、非常に厳しいものであり、コロナ禍を縫って日々対面での対話機会を大切に活動を行なった。①子どもの遊びとまなびの場の提供事業として、若松区ひびきのbaseを拠点に子どもの居場所活動を随時開催。2箇所毎月1回子ども食堂活動、週2-3回のおおぞらフードパントリー活動を継続。コロナ禍で孤立し困難を抱える女性支援活動を若松区、八幡西区内で実施。学習支援、ミニプレイパーク、ひきこもり支援、親子を対象とする自然体験活動の実施。コロナ禍で2年に及んだ「東アジア文化都市」制作作品は、市内各所で巡回展示を行い大変好評であった。団体HPやfacebookpageに加え、SNS発信を実施。積極的に県や市の取材に対応し、啓発イベントへの参加協力や新聞取材、J:COM等の取材対応を行った。

②子どものあそびとまなびに関する調査研究事業として子どもの遊び場としての近隣の自然地や緑地、自然体験活動を通じた環境教育手法の検討を継続している。かぐやひめプロジェクトでは、福岡県リサイクル研究総合事業化センターの支援のもと、企業、学校、研究機関、子どもたちとともに「竹100%の生ゴミコンポスト」活動を開始。暮らしの中の身近なSDGsをテーマとする啓発広報などを実施。休眠預金事業の2年めは、資金配分団体であるB&G財団の支援を受けながら組織強化を行い、新たな活動コンテンツの開発、若手指導者の育成を進めている。従来より取り組んできた海辺や水辺の活動の集大成として、コロナ禍にあって持続可能な活動のあり方を検討し、新しい活動会場発掘や手法の検討を行なった。活動のインクルーシブ化を徹底し、0歳児やハンディキャップのある参加者が参加可能な活動を行った。コロナは厄災の一つであるとの認識を持ち、自然との接面の維持、平時の防災意識の醸成と物理的な備えを日常化することを目指している。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
①子どものあそびとまなびの場の提供	・若松区ひびきの学術研究都市、近隣での親子の居場所づくり事業 ・男女共同参画と女性支援 ・スタッフ養成や研修実施 ・子ども食堂、フードパントリー活動 ・東アジア文化都市制作	R3年4月～ R4年3月	北九州市若松区ひびきの若松区内市内など	50人	ひびきの地区および周辺地域の親子延べ約16,500人 子ども約50%	12,054
②子どものあそびとまなびに関する調査・研究	・SDGs啓発広報活動 ・かぐやひめプロジェクト・遠賀川流域、若松、もじなどの水辺の環境調査 ・体験格差解消事業 ・0歳からの環境教育として、ひびきの周辺の植生調査と道草活動実践。	R3年4月～ R4年3月	北九州市ひびきの周辺の自然地、もじを中心とする海や水辺	40人	ひびきの地区および周辺地域の親子延べ約1,900人 子ども約30%	1,934
③その他その他上記活動を達成するために必要な事業	実施なし					0

令和3年度 活動計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人あそびとまなび研究所

(単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業	うち休眠預金体験格差解消事業に係る経費	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	116,750		
活動会員受取会費	72,950		
賛助会員受取会費	121,400		311,100
2. 受取寄附金			
受取寄附金	3,907,721		3,907,721
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	7,007,000		
休眠預金等交付金	2,964,681	2,964,681	9,971,681
4. 事業収益			
子どものあそびとまなびの場の提供	5,872,110		
子どものあそびとまなびに関する調査・研究	400,200	250,500	6,272,310
5. その他収益			
雑収益	889,715		889,715
経常収益計	21,352,527	3,215,181	21,352,527
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0	0	0
法定福利費	0	0	0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
旅費交通費	2,347,876	94,115	2,347,876
諸謝金	4,975,373	1,070,300	4,975,373
地代家賃	505,255		505,255
水道光熱費	118,044		118,044
印刷製本費	426,131		426,131
活動保険費	129,340		129,340
通信費	311,916	13,068	311,916
研究調査・研修費	205,304		205,304
消耗品費	1,081,741		1,081,741
借料損料	453,000	50,000	453,000
食糧費	3,182,777		3,182,777
減価償却費	251,435	251,435	251,435
その他経費計	13,988,192	1,478,918	13,988,192
事業費計	13,988,192	1,478,918	13,988,192
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	10,000	0	10,000
法定福利費	0	0	0
人件費計	10,000	0	10,000
(2) その他経費			
諸謝金	115,700	115,700	115,700
地代家賃	219,434	219,434	219,434
水道光熱費	40,000	40,000	40,000
通信費	90,000	90,000	90,000
消耗品費	0	0	0
諸会費	0	0	0
会議費	80,353	0	80,353
支払手数料	44,201	1,408	44,201
その他経費計	589,688	466,542	589,688
管理費計	599,688	466,542	599,688
経常費用計	14,587,880	1,945,460	14,587,880
当期経常増減額	6,764,647	1,269,721	6,764,647
III 経常外費用			
1. 過年度損益修正損	308,000	0	308,000
経常外費用計	308,000	0	308,000
当期正味財産増減額	6,456,647	1,269,721	6,456,647
前期繰越正味財産額		0	5,362,234
次期繰越正味財産額		1,269,721	11,818,881

令和3年度 特定非営利活動に係る事業 会計貸借対照表

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人あそびとまなび研究所

科目	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	1,233,856		
普通預金	13,799,791		
未受領助成金	297,000		
売掛金	2,146,200		
立替金	8,292		
流動資産合計		17,485,139	
2 固定資産			
可動型簡易屋根	333,742		
固定資産合計		333,742	
資産合計			17,818,881
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	0		
前受助成金	6,000,000		
流動負債合計		6,000,000	
2 固定負債			
役員借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			6,000,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		5,362,234	
当期正味財産増減額		6,456,647	
正味財産合計			11,818,881
負債及び正味財産合計			17,818,881

1. 重要な会計方針

活動予算書の作成は、NPO法人会計基準(2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 消費税の会計処理

消費税等は税込経理により処理しています。

(2) 償却資産の減価償却は定額法を採用しています。

2. 事業費の内訳

A事業	子どものあそびとまなびの場の提供
B-1事業	子どものあそびとまなびに関する調査・研究
B-2事業	休眠預金 体験格差事業
C事業	その他上記活動を達成するために必要な事業

(単位:円)

科目	A事業費	B-1事業費	B-2事業	C事業	合計
事業費					
(1) 人件費					
給与手当					
人件費計	0	0	0	0	0
(2) その他経費					
旅費交通費	2,025,141	228,620	94,115		2,347,876
諸謝金	3,905,073	0	1,070,300		4,975,373
地代家賃	505,255	0	0		505,255
水道光熱費	118,044	0	0		118,044
印刷製本費	380,531	45,600	0		426,131
活動保険費	115,480	13,860	0		129,340
通信費	294,478	4,370	13,068		311,916
研究調査・研修費	204,044	1,260	0		205,304
消耗品費	960,444	121,297	0		1,081,741
借料損料	403,000	0	50,000		453,000
食糧費	3,142,602	40,175	0		3,182,777
減価償却費	0	0	251,435		251,435
その他の経費計	12,054,092	455,182	1,478,918		13,988,192
事業費合計	12,054,092	455,182	1,478,918	0	13,988,192
管理費					
(1) 人件費					
役員報酬	10,000				10,000
人件費計	10,000	0	0	0	10,000
(2) その他経費					
旅費交通費					
諸謝金	0	0	115,700		115,700
地代家賃	0	0	219,434		219,434
水道光熱費	0	0	40,000		40,000
通信費	0	0	90,000		90,000
消耗品費	0	0	0		0
諸会費	0	0	0		0
会議費	80,353	0	0		80,353
支払手数料	42,793	0	1,408		44,201
その他の経費計	123,146	0	466,542	0	589,688
管理費計	133,146	0	466,542	0	599,688
合計	12,187,238	455,182	1,945,460	0	14,587,880

3. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。

当法人の正味財産は円ですが、そのうち使途が制約された財産は円です。

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
休眠預金事業	1,840,681	1,644,000	2,181,796	1,302,885
J-coin基金	2,000,000	0	2,000,000	0
むすびえ	0	4,000,000	0	4,000,000
だいじょうぶだよ基金	0	1,000,000	0	1,000,000
大塚商会	0	1,000,000	0	1,000,000
合計	3,840,681	7,644,000	4,181,796	7,302,885

4. 借入金を増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
役員借入金	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

5. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得評価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物付帯設備	752,800	0	0	752,800	419,058	333,742
合計	752,800	0	0	752,800	419,058	333,742

令和3年度財産目録

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人あそびとまなび研究所

科目	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	1,233,856		
福岡銀行普通預金	6,717,309		
福岡銀行普通預金	1,030,023		
ゆうちょ銀行普通預金	5,682		
九州ろうきん	4,943,879		
九州ろうきん	1,102,898		
未受領助成金	297,000		
売掛金	2,146,200		
立替金	8,292		
流動資産合計		17,485,139	
2 固定資産			
可動型簡易屋根	333,742		
固定資産合計		333,742	
資産合計			17,818,881
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	0		
前受助成金	6,000,000		
流動負債合計		6,000,000	
2 固定負債			
役員借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			6,000,000
正味財産合計			11,818,881